



聖 峰

加賀市立錦城中学校
学校だより
令和6年3月号
文責 校長 公下 隆

校訓
強く
正しく
美しく

【学校教育目標】それぞれの個性を大事にし、心身ともに力強く成長し、未来を創る生徒の育成

2月の後半は寒暖の差が激しく、県内ではインフルエンザやコロナの感染状況が高止まりとされています。このあと入試、卒業式などもありますので体調管理と感染予防の継続をお願いします。さて、今月5日は地中で冬ごもりをしていた虫などが温まった土から這い出てくるといわれる啓蟄(けいちつ)です。植物でも梅の花が咲き始め、春がもうそこまで来ています。

先日、3年生の生徒に、学校だよりをコドモンで配信しているがあなたは見ることもあるかと聞いてみました。その生徒は、「はい、ときどき内容について母と話すことがあります。」と返してくれました。親子の会話の材料の1つにさせていただけるとありがたいです。

今年度も残り1ヶ月になりました。8日の別れの集いや9日の卒業式に向けて1・2年生がいろいろと準備をしています。いい卒業式で3年生を送りたいものです。

○今年度を振り返ると・・・

- ・本校が目指す学校像「認め合い 支え合い 高め合い 個が輝く学校」(3つの合いある学校)～温かな人間関係の中で、個と集団が成長できる学校～
- ・研究目標「自律的に学ぶ生徒の育成」
自ら学ぶことに積極的で、自分自身で学ぶ目標を設定し、計画的に学習を進めることが出来る生徒の育成
- Touch Wonderlandの設置、錦中Kic Talk(聴くトーク)の取り組み、ICTアプリの研修・活用、自由進度学習の取り組み
- ・生徒の活動を中心にしたオープンスペースの活用
ミニビブリオバトル大会、ウィンターコンサート、けん玉選手権大会、大会入賞の展示等
- ・学校運営協議会の設置(コミュニティー・スクール)を年3回開催
- ・2学期より授業公開日の設定とアンケート

10月・12月・1月・2月に実施(11月は授業参観日と非行被害防止講座の開催)

○第57回加賀ライオンズスポーツ賞、第27回文化賞 表彰式

2月18日にホテルアローレで、表彰式が行われました。本校からは団体で、女子バスケットボール部と男子ソフトテニス部、個人では女子バスケットボール部の谷さんと男子ソフトテニス部の個人戦ペア藤澤さん兄弟が受賞しました。スポーツ賞は、加賀市在住又は出身の青少年でスポーツに優秀な成績を修めた方、文化賞は市内小中学校の文化活動で優秀な成績を挙げた方などを表彰するものです。式典での教育長からの激励の言葉には、厳しい勝負の中で頑張



仲間
仲間がいるから学校が楽しい。
仲間がいるから部活も楽しい。
仲間がいるから辛いことも乗り越えられる。
仲間がいるから明日も楽しみになる。
仲間って本当に大事。
大切にしよう。

昨年の文集「聖峰」より 中野さん

ってきたことに加え、前号で紹介したサッカーのクラブチームに所属している生徒と能登半島地震で避難している子ども達とがふれ合ったことについて、スポーツの語源の気晴らしをする・楽しむ・休養をする・遊ぶことと繋げてお話をされました。そのときの子ども達は、スポーツで気晴らしの楽しい時間を過ごしたようです。受賞された団体や個人のみなさんおめでとうございます。来年も沢山の受賞者が出ることを期待しています。

○第3回学校運営協議会（学校運営協議会制度：コミュニティ・スクール）

2月20日に今年度最後の学校運営協議会を18時より校長室で行いました。

①開会のあいさつ（会長）

②報告及び協議

2～3学期の活動報告 CS関係の報告 2年家庭科のミシン実習の補助

2年総合的な学習の時間「トークフォークダンス」 部活動地域移行 学校評価最終報告

③閉会のあいさつ（高田 CSC）

委員の方からは、「教育課程・学習指導の項目で、自由進度学習の取り組みについて」、「特別支援教育・教育相談の状況」、「若手教員とベテラン教員の日常的な業務の中での交流」についての質問や「能登半島地震の影響での生徒の精神的な状況」、「地震の影響で、通学路の一部を変更して対応している状況」等について意見交換をしました。今年度から立ち上げた学校運営協議会であり、手探りの中での活動でした。委員の皆さんにはご協力いただき感謝申し上げます。次年度もよろしく申し上げます。（任期は2年）

○今年度最後の全校集会

表彰披露などを終え、生徒会の企画を行いました。籠谷副会長の流ちょうなトークで進行し、宮崎後期生徒会長を中心とした執行部が、生徒会活動への協力に対するお礼の後、生徒会役員がステージに上がり、校歌を4番まで全体を引っ張るように歌ってくれました。卒業式では3年生とみんなで高らかに歌ってほしいものです。



お知らせ

- ・送迎時の校門付近は、自転車や徒歩での生徒も多いため、道路沿いの駐車スペースをご利用ください。
- ・感染症の拡大により、学級閉鎖等の急な対応を取ることがありますのでご理解ください。
- ・2月の授業公開への来校と感想等のご意見をいただきありがとうございました。

道徳の教科書にも載っている IPS 細胞研究所 山中伸弥教授は、ある大学の卒業式で好きな言葉「人間万事塞翁が馬」と人生についてのメッセージを伝えました。人生はいいこともあれば悪いこともある。その時に一喜一憂するのではなく、どしっと構え、一見良くない事が起こった時こそ、「いや、これはチャンスがくるかもしれない」とそんな風に考えていくと人生は楽しいと。人生は「人間万事塞翁が馬」です。油断するな、落ち着いて！

○加賀ライオンズスポーツ賞

団体 優秀賞 男子ソフトテニス 奨励賞 女子バスケットボール部

個人 優秀賞 藤澤蒼・藤澤理（ソフトテニス）、特別賞 谷（バスケットボール）